

# Giro d'Abruzzo

Stage 1 / Scerni – Crecchio 151 km

ファンチェルが 3位に入り、新人賞ジャージを獲得！



開催日：4月16日

コース：Stage 1 Scerni – Crecchio (151 km)

参加チーム：19チーム (2 WT, 5 PT, 11 CT)

出走選手数：132人

JCL TEAM UKYOメンバー：アレッサンドロ・ファンチェル、小石祐馬、アンドレア・ダマート、鎌田晃輝、増田成幸、シモーネ・ラッカーニ、ナホム・ゼライ

JCL TEAM UKYO監督：マヌエーレ・ボアロ

レース公式サイト：<https://www.ilgirodabruzzo.it/>

JCL TEAMUKYO公式サイト：<https://jcl-team-ukyo.jp/>

Photo：<https://x.gd/WZvfh>



ジロ・ダブルツォ第1ステージは、スケルニからクレッキオまでの151km。前半は平坦基調でしたが、唯一の山岳賞(KOM)はボッカ・ディ・ヴァッレに設定されており、ここで山岳リーダージャージ(ブルージャージ)が争われました。

その後は長い下り坂でリーパ・テアティーナの間スプリントへ。最後の30kmはアップダウンの続く厳しいコースで、ゴールに向けた争いが熾烈になる展開でした。

JCL TEAM UKYOは、ファンチェルとゼライを総合リーダーとして守り、レース展開によってはダマートをスプリントを担当する戦略を採用しました。

序盤からハイペースで始まり、20km地点で3名の逃げ集団が形成されました。逃げたのはレメツリ(General Store)、プラカレンテ(Mbh Bank Ballan)、ズルロ(S.C. Padovani)。さらに、マリネン(Monzon-Incolor-Gub)が単独追走を試みましたが失敗。

1時間後、逃げ集団は5分27秒のリードを得ていましたが、Israel – Premier Tech AcademyとUAE Team Emirates – XRGがペースアップし、Q36.5とIntermarchéも加勢。逃げ切りの可能性は薄れていきました。

登りの頂上ではズルロが先頭を通過し、差は 3分に縮小。下りでレメリがクラッシュし、メイン集団に吸収。残った2人は中間スプリントに到達し、ズルロが 1着で通過。

その後もアタックは続きましたが、残り 40kmで集団に吸収。アップダウンで絞られたメイングループにはファンチェル、ラッカーニ、ゼライの 3名が残りしました。

残り30kmで新たに8名がアタック。オリヴェイラ( UAE)が前方にいたため、UAEチームは追走せず、ラッカーニが集団先頭で積極的に働き、差を縮めました。

最終的に7kmを切って全員吸収され、最後はハイスピードの登りスプリント勝負に。コーヴィ( UAE)が残り300mでスプリントを開始し、優勝。フィオレリが 2位、ファンチェルが 3位でゴール。



### ファンチェルのコメント

自分にとってもチームにとっても大きな成果です。もちろん勝ちを狙っていましたが、開幕ステージでの 3位と白ジャージ獲得は特別です。最後の登りではブレンナーについていきましたが、その後 UAEがペースを上げました。コーヴィはこのようなフィニッシュで非常に強く、僕も全力を出しましたがこれが限界でした。

白ジャージと総合 3位をキープしたいと思います。明日のステージは今日に似たプロフィールですが、木曜日のロッカラツの登りが総合争いの鍵になります。

#### STAGE 1 GIRO D'ABRUZZO RANKING:

1. Alessandro Covi (UAE Team Emirates - XRG) in 3h34'10"
2. Filippo Fiorelli (VF Group - Bardiani CSF - Faizanè) s.t.
3. Alessandro Fancellu (JCL Team Ukyo) s.t.

#### STAGE 1 GIRO D'ABRUZZO GC:

1. Alessandro Covi (UAE Team Emirates - XRG) in 3h34'00"
2. Filippo Fiorelli (VF Group - Bardiani CSF - Faizanè) +4"
3. Alessandro Fancellu (JCL Team Ukyo) +6"

#### STAGE 1 GIRO D'ABRUZZO BEST YOUNG RIDER CLASSIFICATION:

1. Alessandro Fancellu (JCL Team Ukyo) in 3h34'06"
2. Marco Brenner (Tudor Pro Cycling Team) +4"
3. Martin Marcellusi (VF Group - Bardiani CSF - Faizanè) s.t.
4. Simone Raccani (JCL Team Ukyo) s.t.

JCL TEAM UKYO ならびにこのレポートに関するお問い合わせ: KATAYAMA PLANNING株式会社  
 田村 遼 (広報) Mail: tamura@kplanning.co.jp TEL: 090-44551-4021  
 増田 深雪 (広報) Mail: m-masuda@k-planning.co.jp

